



今回の紹介地区 No.040 石川県 輪島市 山是清地区

耕作放棄地再生利用緊急対策を活用した事例

状況

地区概要: 農地面積47.9ha、うち耕作放棄地15.2ha

放棄の理由: 農地所有者の高齢化及び後継者不在の為

荒廃の程度: 雑木が繁茂し、人力・農業用機械・重機による作業が必要

取組概要

対象面積: 5.47ha(畠)

実施期間: 平成21年12月1日～平成22年3月18日

取組のきっかけ: 生産規模拡大を図ろうと、県内農業者が平成21年1月頃に農地の有無について、県農業公社へ相談したところ、本対策が紹介され、利用権設定(5年間)ののち、耕作放棄地の再生利用に取組むことになった

調整経緯: 利用者と所有者との調整を行い、実施に至る

取組主体: 県内農業者(予定作物: 麦、大豆)

作業内容: 刈払、除根、耕起

今後の予定

土壤改良(堆肥投入)を行い、平成22年4月以降に麦・大豆の作付けを予定



再生作業前

